## 新地方公会計制度による財務書類

貸借対照表 (バランスシート)

平成21年3月31日現在

(ア)単体

住民サービスを提供するために保有している財産(資産)と、その資産をどのような財源(負債・純資産) で賄ってきたかを総括的に対照表示した財務諸表であり、表内の資産合計額(表左側)と負債・純資産合 計額(表右側)が一致し、左右がバランスしていることからバランスシートとも呼ばれています。

資産の部(これまで積み上げて	てきた金額)	負債の部(将来世代が負担
1.公共資産	1,245億7千万円	1.固定負債
市役所、学校、道路など	1,210,6.7 [73]	(1)地方債
(1)有形固定資産	1,242億7千万円	 (2)退職手当等引当金
(2)売却可能資産	3億円	2 . 流動負債
2 . 投資等	27億6千万円	(1)翌年度償還予定地方
(1)基金等	19億4千万円	(2) その他
(2)その他	8億2千万円	負債合計
3.流動資産	68億4千万円	只以口叫
(1)歳計現金 A	15億3千万円	純資産の部(現在までの世
(2)その他	53億1千万円	純資産合計 [
資産合計	1,341億7千万円	負債及び純資産合計

	負債の部(将来世代が負担する金額)		
	1.固定負債	265億2千万円	
	(1)地方債	203億6千万円	
	(2)退職手当等引当金	61億6千万円	
1	2.流動負債	34億6千万円	
	(1)翌年度償還予定地方債	20億8千万円	
	(2)その他	13億8千万円	
	負債合計	299億8千万円	

純資産の部(現在までの世代が負担した金額)			
純資産合計	В	1,041億9千万円	
負債及び純資産合	計	1,341億7千万円	

新地方会計制度に基づく財務書類4表作成しました。『総務省方式改訂モデル』を採用し、 「地方財政状況調査(決算統計)」や決算書の数値を基礎として作成しています。

(イ)連結

資産の部(これまで積み上げて	てきた金額)	負債の部(将来世代が負担する	5金額)
1.公共資産	1,941億2千万円	1.固定負債	585億2千万円
(1)有形固定資産	1,937億4千万円	(1)地方債・長期借入金	496億8千万円
(2)無形固定資産	1千万円	(2)退職手当等引当金	84億1千万円
(3)売却可能資産	3億7千万円	(3)その他	4億3千万円
2 . 投資等	44億4千万円	2.流動負債	66億5千万円
(1)基金等	30億8千万円	(1)翌年度償還予定地方債	38億8千万円
(2)その他	13億6千万円	(2)その他	27億7千万円
3.流動資産	142億1千万円	負債合計	651億7千万円
(1)資金 A	95億7千万円	純資産の部(現在までの世代が	が負担した金額)
(2)販売用不動産	28億4千万円	`	
(3)その他	18億円	純資産合計 B	1,476億4千万円
4 . 繰延勘定	4千万円		
資産合計	2,128億1千万円	負債及び純資産合計	2,128億1千万円

## 行政コスト計算書

平成20年4月1日~平成21年3月31日

1年間(4月1日から翌年3月31日まで)の行政活動のうち、資産形 成に結びつかない行政サービスに係る経費と、その行政サービスの対価と して得られた使用料・手数料などの収入の財源を対比させた財務書類です。

	(ア)単体	(イ)連結
経常行政コスト	279億3千万円	494億6千万円
1 . 人にかかるコスト 人件費など	62億2千万円	109億6千万円
2 . 物にかかるコスト 物件費、維持補修費など	87億6千万円	167億8千万円
3 . 移転支出的なコスト 社会保障給付、補助金など	124億8千万円	200億8千万円
4 . その他のコスト 利息の支払いなど	4億7千万円	16億4千万円
経常収益 使用料・手数料など	9億9千万円	198億7千万円
純経常行政コスト [C]	269億4千万円	295億9千万円

## 純資産変動計算書

平成20年4月1日~平成21年3月31日

貸借対照表内の「純資産の部」に計上されている各数値が1年間でど のように変動したかを表している計算書です。

	(ア)単体	(イ)連結
平成19年度末残高	1,003億4千万円	1,421億3千万円
1. 純経常行政コスト [C]	269億4千万円	295億9千万円
2 . 財源調達 市税、地方交付税、国・県 補助金など	303億7千万円	347億2千万円
3 . その他 臨時損益、資産評価差額など	4億2千万円	3億8千万円
平成20年度末残高 B	1,041億9千万円	1,476億4千万円

連結財務書類は、西尾市の各会計だけでなく、関連団体である西尾幡 豆広域連合、西尾市土地開発公社も一つの行政サービス実施主体ととら え、それらを含めて作成した財務書類です。

## 資金収支計計算書

平成20年4月1日~平成21年3月31日

歳計現金(資金)の出入りの情報を、性質の異なる3つの区分(「経常 的収支の部」、「公共資産整備収支の部」、「投資・財務的収支の部」) に分けて表示した財務書類です。

	(ア)単体	(イ)連結
平成19年度末残高	19億円	110億6千万円
1 . 経常的収支 行政サービスそのものによ る収支	98億円	93億9千万円
2 . 公共資産整備収支 固定資産の購入や売却によ る収支	69億9千万円	75億9千万円
3 . 投資・財務的収支 借入や借入返済などによる 収支	31億8千万円	32億9千万円
平成20年度末残高 🗚	15億3千万円	95億7千万円